

HIROSE-HOSP. HIROSE-HOSP.

ひろせほすぷ
2007

カマタマーレ讃岐 チームドクター

約3年前より、当院長は将来Jリーグ入りを目指して活動中のカマタマーレ讃岐のチームドクターを努めています。

現在、カマタマーレ讃岐は四国リーグに所属し、4月から10月のシーズン中は四国各県にて試合を実施しています。香川県内で行われるホームゲームの際には、チームに帯同し、緊急時に備えています。試合中に骨折や靭帯損傷などの怪我が発生したときには、現場で診断し、医療機関へ搬送を行っています。練習中や遠征中での負傷者に関しては、トレーナーを通じて情報を集め、診断後、チームスタッフと治療方針を決定していきます。当院理学療法士の大塚がトレーナー努めていますので、リハビリの指示を出してトレーニングを行っています。そして練習や試合参加可能な状態かを判断します。

また、定期的にメディカルチェックを行い、選手の怪我の具合やコンディションをチェックしています。

負傷した選手が一日も早く復帰できるよう、また傷害予防に努め、チームのJFLへの昇格へのサポートを行っています。



内 容

ク ラ ブ 名 称 NPO法人 カマタマーレスポーツクラブ

FCチーム名称 カマタマーレ讃岐

2006年3月31日 カマタマーレスポーツクラブ設立総会

チーム戦績

香川県サッカーリーグ優勝2回 四国サッカーリーグ優勝3回(1994、1997、2006年)

全国社会人サッカー選手権3位(1992年) 国民体育大会2部優勝(1993年)

天皇杯8回出場



AEDを設置しています



AED（自動体外除細動器）とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

2004年7月より医療従事者でない一般市民でも使用できるようになり、病院や診療所、救急車はもちろんのこと、空港、駅、スポーツクラブ、学校、公共施設など人が多く集まる場所を中心に設置されています。

AEDは使い方も簡単で、倒れた人の胸にパッチを貼れば、自動で心臓の状態を診断し、電気ショックが必要な人にのみ電気ショックを流す仕組みになっているので、安心です。

最近では、一般市民の方がAEDを使用して救命した事例も増えてきています。



当院でも、1階救急処置室、3階ナースステーション、アズーリの3箇所に設置しています。

9月、10月には職員研修として一次救命処置（BLS）、二次救命処置（ACLS）の講習会も開催しました。医療従事者のみでなく、各部署のスタッフがAEDを使えるように今後も講習会を続けていく予定です。



病棟紹介

今回は病棟の紹介です。

当病院は、入院病床43床のうち、急性期病床16床、亜急性期病床7床、回復期リハビリテーション病床20床から成ります。

急性期病床では整形外科疾患の受傷後や手術前後の治療・看護を行い、亜急性期病床では急性期治療を経過した患者様の在宅復帰支援を行っています。



ちからもあわせて
がんばっています！



平成18年10月からは回復期リハビリテーション病床を開設し、日常生活動作の向上による寝たきり防止と家庭復帰を目的とした集中的なリハビリを行っています。

患者様が受傷前の生活に少しでも近づけるようスタッフ一同、力をあわせて頑張っています。今後も「整形外科の専門性を生かした患者様中心の医療と看護」を目標に日々努力していきたいと思っております。

健康感謝祭

2007年11月23日(金)祝日

皆様のご協力のおかげで第3回目を迎えることができました。

1階では 抽選会・作業療法士によるストラップ作り。3階では 体力測定、4階では 骨密度・脈波図、5階では アズーリによるレッスン教室。13時～「メタボリックシンドロームについて」内科医師（土橋直美先生）講演会。14時～当院事務長所属【グリーンクラブ】の合唱がありました。

特に今回は当職員による院外活動（事務長による男声合唱、手術室主任のボエム、リハビリスタッフのスポーツトレーナー）の紹介があり、普段とは違った一面を見ることもできました。

失って初めて気づかされる健康のありがたさ……この健康感謝祭に参加していただくことで、少しでも“健康”を意識して日常生活を送っていただければと思っております。



フットサル始めました!

平成19年4月より当院で月1回、フットサルを始めました。病院近くのフットサル場を借りて2時間ほど、汗を流しています。職種問わず、また女性スタッフも参加しており、楽しくゲームをしています。当院のみならず、他院・某学生などとも対戦しています。



院外活動

- 7月20日、院長と看護師西村が順天堂大学附属練馬病院の手術室見学に行っていました。
- 9月22～23日、看護師河野・上原が全国病院学会秋田大会に参加し、発表をしてまいりました。



医療法人社団研宣会

専門性を生かした

患者様中心の医療と看護

 広瀬病院

〒760-0079 高松市松縄町35-3 TEL : 087-867-9911(代) FAX : 087-867-9988

ホームページ <http://www.hirose-hosp.or.jp>

Email info@hirose-hosp.or.jp

発行者：医療法人社団研宣会理事長 広瀬友彦

編集：広瀬病院広報委員会

発行日：平成19年12月